

平成19年度に実施された事業の結果報告及び今後の方向性(概要)

※本ページは各事務事業の概要紹介と19年度の報告を目的としています。評価の詳細については次ページをご覧ください。

事業名	母子歯科健康診査・歯科保健指導事業	所管	保健福祉部 母子保健課
			TEL 2991-1811

事業の目的 (何の為に 行うか)	幼児期におけるむし歯予防とその早期発見、歯みがきの習慣化、正しい食生活を身につけることにより、口腔の健康を保持増進させる。
------------------------	---

対象 (誰を、何を 対象としているか)	2歳児歯科健康教室・3歳児フッ素塗布の参加者、保育園歯科健康診査・心身障害児歯科健康診査の対象者、歯の衛生週間行事一般市民参加者	対象とした数	8,000	人
		実際に 利用した数	6,587	人

活動の内容	(何を したか)	<ul style="list-style-type: none"> ・2歳児歯科健康教室: 歯科健診、歯科保健指導、フッ素塗布 ・3歳児フッ素塗布: 歯科健診、歯科保健指導、フッ素塗布 ・保育園歯科健康診査(市立19園、法人立17園): 歯科健診、歯科保健指導、エプロンシアター ・心身障害児歯科健康診査: 歯科健診、歯科保健指導 ・歯の衛生週間行事: 一般市民参加者への歯科健診、歯みがき指導、フッ素塗布(2~6歳の許可者) 							
		活動実績	項目名	実施回数	79	項目名	参加者数	6587	項目名
			-----	単位	回	-----	単位	人	-----

経費 (どれだけか かったか)	当初予算額(千円)	決算額(千円)	事業費合計(千円) ※人件費・公債費を含む	市民一人当たり単価(円)
	8,073	8,043	18,752	55.3

成果 (結果として どうなった か)	成果指標名	説明 (計算方法等)	目標値	実績	達成率
	受診率	$\text{受診者数} \div \text{対象者} \times 100$	100	82.3	82.3
			-----	単位	-----
			単位	単位	単位 %

今後の 方向性 (所管の意 見)	総合 評価	* 事業の継続 ⇒ 拡充 縮小 統合 * 改善・効率化 改善余地なし その他 []				
		終了 ⇒ 事業完了 終了 休止				
	予算	* 現状どおり 増額 減額 終了				

今後の 方向性 (二次評価の 意見)	二次評価実施の有無 有り⇒下記評価へ * 無し⇒終了					
	総合 評価	拡充 縮小 統合 改善・効率化 改善余地なし その他 [] 終了				
	予算	現状どおり 増額 減額 終了				

平成 20 年度事務事業評価表(一般用)

①事務事業名		担当 部課	部課コード	040800	電	2991-1811
事業コード	母子歯科健康診査・歯科保健指導事業					
040818						
開始年度	昭和 51 年度	→	終了年度	平成 年度		
グループ		母子保健グループ				

②事業の概要	事業の種類	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 法定受託+附加			根拠法令				
	分野別計画・指針	所沢市次世代育成支援行動計画			母子保健法、児童福祉法				
	関連・類似事業								
	総合計画の体系	政策	第3章 豊かな心で健やかに暮らせる支え合いのまち	施策	6節 保健・医療	中柱	2 生涯を通じた健康づくりの推進	小柱	(5) 歯の健康づくり事業の充実
	H19市民意識調査における施策の順位…43施策中 11 位		実施計画における位置づけ…			H19 <input type="radio"/> H20 <input type="radio"/>			
行政改革大綱における行動計画への位置づけ									
コード		コード		コード					
1111		市民の知りたい情報の提供							
事業開始の背景									
幼児期におけるむし歯罹患率が高いため、むし歯予防の一環として昭和51年から保育園歯科保健指導を開始。その後3歳児フッ素塗布、歯の衛生週間行事を昭和52年、2歳児歯科健康教室を昭和54年、心身障害児歯科健康診査を昭和60年から開始した。									

③事業の内容	目的(何のために行うか、具体的に)								
	幼児期におけるむし歯予防とその早期発見、歯みがきの習慣化、正しい食生活を身につけることにより、口腔の健康を保持増進させる。								
	対象(誰を、何を対象としているのか)			利用数の考え方					
	2歳児歯科健康教室・3歳児フッ素塗布の参加者、保育園歯科健康診査・心身障害児歯科健康診査の対象者、歯の衛生週間行事一般市民参加者			事業に参加した人数					
	対象数	単位	平成 18 年度	7,713	人	利用数	単位	平成 18 年度	6,783
		平成 19 年度	8,000	人			平成 19 年度	6,587	人
事業の具体的な内容及び実施方法									
・2歳児歯科健康教室: 歯科健診、歯科保健指導、フッ素塗布									
・3歳児フッ素塗布: 歯科健診、歯科保健指導、フッ素塗布									
・保育園歯科健康診査(市立19園、法人立17園): 歯科健診、歯科保健指導、エプロンシアター									
・心身障害児歯科健康診査: 歯科健診、歯科保健指導									
・歯の衛生週間行事: 一般市民参加者への歯科健診、歯みがき指導、フッ素塗布(2~6歳の許可者)									

④前年評価と改善点	平成19年度事務事業評価結果(平成20年度の方向性) << 最終評価 <input type="checkbox"/> 一次評価 <input type="checkbox"/> 二次評価 >>					
	総合評価	<input checked="" type="checkbox"/> 事業の継続 ⇒ (<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input checked="" type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 改善余地なし <input type="checkbox"/> その他 [])				
		<input type="checkbox"/> 終了 ⇒ (<input type="checkbox"/> 事業完了 <input type="checkbox"/> 終了 <input type="checkbox"/> 休止)				
	予算	<input checked="" type="checkbox"/> 現状どおり <input type="checkbox"/> 増額 <input type="checkbox"/> 減額 <input type="checkbox"/> 終了				
平成19年度中に改善した点						
歯の衛生週間行事において、健康ところ21の事業が加わり一般市民参加者への周知ができた。						

⑤経費	《会計種別》		一般会計	平成 18 年度 (千円)	平成 19 年度 (千円)	平成 20 年度 (千円)
	当初予算			8,026	8,073	8,647
	決算(見込み含む)			7,997	8,043	
	(嘱託職員) (臨時職員)		(人) (1.00 人) (人) (1.00 人)			
	正規職員人件費		1.14 人	10,488	1.14 人	10,709
	公債費					
	事業費合計			18,485	18,752	
	財源内訳		一般財源	18,485	18,752	8,647
			国・県支出金			
			受益者負担金			
		市債				
		その他				
市民一人当たり(単位:円)			54.7	55.3		
利用数一単位あたり(単位:円)			2,725.2	2,846.8		

⑥指標	項目名	計算方法	単位	H 18	H 19	H20見込み	将来目標
	実施回数	2歳児歯科健康教室24+3歳児フッ素塗布12+保育園歯科診査36+心身障害児歯科健診6+歯の衛生週間行事1	回	80	79	80	
	参加者数	各事業の参加延べ人数	人	6783	6587		
	受診率	受診者数÷対象者×100	%	目標値 100	実績 87.9	82.3	実績値の拡大を図る1
				達成率 87.9	82.3	実績値の縮小を図る2	1

⑦一次評価	評価項目	現状評価	評価項目	現状評価
	対象設定	事業の対象を見直す必要性	実施主体	現在の実施主体
		<input type="checkbox"/> 対象を絞る <input checked="" type="checkbox"/> 対象を拡大する <input type="checkbox"/> 見直しの必要なし	市	見直しの必要性
	他事業との整理・統合	類似・関連事業などの整理・統合	受益と負担の関係	受益者負担の有無
		<input type="checkbox"/> 統合する <input type="checkbox"/> 連携する <input checked="" type="checkbox"/> 類似事業がない <input type="checkbox"/> 統合等必要なし	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無
明らかとなった課題	幼児期からの歯科保健の知識の普及・啓発および歯科健康診査の受診を推進し、生涯を通じた歯の健康づくりを図るため、当該事業を継続していく。			
今期目標項目(何を)	達成水準(どこまで)		時期(いつまで)	
平成20年度における目標設定	2歳児歯科健康教室の対象月齢の拡大し受診者の満足度を上げる		受診率を現状以上とする。	
平成21年度における事業の方向性	平成21年3月			
総合評価	<input checked="" type="checkbox"/> 事業の継続 ⇒ (<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input checked="" type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 改善余地なし <input type="checkbox"/> その他 [])			
予算	<input checked="" type="checkbox"/> 現状どおり <input type="checkbox"/> 増額 <input type="checkbox"/> 減額 <input type="checkbox"/> 終了			
評価理由	幼児期歯科健康診査の管理体制の一環として幼児期におけるむし歯予防のため、歯科保健指導・フッ素塗布を施すことにより、幼児期の口腔の健康を保持増進させることが幼児の健全育成につながる。このことから今後も当該事業の継続が必要である。			
評価日	平成20年5月2日	記入者職氏名	母子保健課長 小林 昌治	

⑧二次評価	平成21年度における事業の方向性					
	総合評価	<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input checked="" type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 改善余地なし <input type="checkbox"/> その他 [] <input type="checkbox"/> 終了				
	予算	<input checked="" type="checkbox"/> 現状どおり <input type="checkbox"/> 増額 <input type="checkbox"/> 減額 <input type="checkbox"/> 終了				
	評価理由	評価日				
年度用事前評価	部内優先順位… 位	非常に高い	高い	やや低い	低い	優先度評価
	見込まれる貢献度	総合計画上位目標	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	市長マニフェスト	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	評価理由	評価日				
		※「財源内訳」については平成20年度のみ、当初予算の内訳となっています。				

⑨個別計画における方向性	◎環境基本計画					
	本事業の左記計画における位置づけ… 無し			計画コード		
	施策の体系				施策の方向	
	◎次世代育成支援行動計画					
本事業の左記計画における位置づけ… 有り			計画コード	1112		
基本目標	1子どもたちがたくましく生きていくための力を伸ばします					
主要課題	1子どもたちの知識・能力の育成					
施策の方向	1豊かな心と健やかな身体の育成					